

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	西蔵王公園	指定管理者	西蔵王施設管理共同体
所在地	山形市大字岩波～上桜田	県担当課	村山総合支庁都市計画課
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	(電話番号)	(0 2 3 - 6 2 1 - 8 2 2 0)
検証期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証		県(施設所管課)による評価・検証
1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況			
① 管理・運営業務の履行状況	<p>管理については、管理水準に基づき実施する他、芝刈り、林地下刈り、巡回清掃は水準を上回る作業を行い、7箇所あるトイレについては水準の最大10倍を超える清掃を行うとともに、各トイレ前にプランターを設置し花を植栽したことで景観確保や衛生管理に努めました。</p> <p>利用が多く見込まれる5月の大型連休前に森の遊び場駐車場の区画線引き直しを行い利用者の利便性を確保しました。</p> <p>コロナウイルス感染対策としては、キャンプ場やバーベキュー広場は利用制限を行った他、トイレ等に消毒液の設置をするともに注意喚起の横断幕の設置に加え、HPの告知や園内への表示等でご理解を仰ぎながら安全管理に努めました。</p>	評 価 B	<p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理水準書に基づき、適切な管理運営を行っている。 ・利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に取り組んでいる。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	<p>県により、毎年遊具の更新がされておりますが、耐用年数を超えている遊具(滑り台等)があり、劣化が進行している状況です。また、遊具以外にも案内看板等、椅子とテーブル、森の遊び場トイレ手摺、芝生広場木橋等が経年劣化により、腐朽が進行しております。(※全て木製)</p>		<p>《課題等の原因分析》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備後35年以上経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。
課題、問題点への今後の対応	<p>・指定管理者においては、利用者の安全確保及び設備故障等によるサービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な点検を行うとともに、小規模な修繕を適宜実施していく。</p> <p>・大規模な修繕や更新等が必要となる施設については、利用者の安全性や利便性が損なわれないよう、県において計画的な修繕・更新を行う。</p>		
2 利用者からの要望等への対応			
① 意見・要望等及びその対応状況	<p>利用者の方より①標識がしっかりした物が良い②ペット同伴での入園③キャンプ場テントサイトを整備してほしい④蜂駆除の要望に対し以下のとおり対応しております。</p> <p>①木製の案内標識等は設置から25年以上経過している支柱の地際腐食などの劣化が著しく、撤去や支柱補強で対応している状況です。県へ継続して予算要望をしました。②利用者ニーズや地域コミュニティニーズの汲み取り及び害獣防除を目的に開放時間やエリアの選定に加え、糞の後始末やリード装着等のマナーの徹底の他、管理方法などを含めて丁寧に検討を重ね、期間を定めて来年度開園より試験的に実施いたします。③キャンプ場のテントサイトについては計画的にテントサイトの修繕を実施しております。④森の広場樹木周辺で蜂が多く見受けられ駆除してほしいとの要望を受け、直ちに周辺を立入り禁止とし注意喚起張り紙を設置し活発でなくなる夕方に駆除を行い安全管理に努めました。</p>	評 価 A	<p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見や要望を把握し、速やかに課題の改善・解決に向けて取り組んでいる。
意見・要望等への今後の対応	<p>・今後とも利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスのさらなる向上につなげていく。</p>		
3 指定管理者制度活用の効果			
① サービスの向上	<p>開園2日目には降雪で園内には3センチ程度の積雪であったことから、スタッドレスタイヤの装着や滑りにくい靴及び防寒対策をしてお越しいただくよう、HP掲載や園内への掲示を行い安全管理に努めました。</p> <p>自主事業については、立地特性を生かした企画としてお子様参加型1教室と親子参加型2教室及び健康維持増進型4教室の10企画を行い、1教室はコロナウイルス感染防止の観点から中止しましたが、開催した6教室については継続開催してほしいなどのお言葉をいただきました。</p> <p>近年、イノシシによる被害があった芝生広場に事前対策として3月下旬から開園前まで被害のあった延長300mに電気柵を設置する他、昨年、展望広場西方斜面にてクマが目撃されたことから、侵入防止対策とし中央駐車場②、森の遊び場、キャンプ場周辺へウルフビーを開園前からシーズンを通して設置し効果がなくなる1月毎に入れ替えを行い安全管理に努めました。</p>	評 価 A	<p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本公園の立地特性を活かした多様な自主事業を企画し、利用者サービスの向上に意欲的に取り組んでいる。 ・コロナウイルス感染症防止の対策に取り組んでいる。 ・害獣侵入防止対策に取り組んでいる。
② 経費の節減	<p>運動公園や悠創の丘を含め3公園共同の自主事業案内チラシを作成し、幅広く宣伝を行い、広告費を削減しました。また、剪定枝などの植物残渣を堆肥として使えるよう集積し管理を行い、剪定枝の処分費や肥料購入費を抑えました。自主事業については、施設企業共同の有資格者を講師として2教室開催し講師費の削減へ繋がりました。また、キャンプ場や芝生広場前の外灯については、タイマー設定を行い、必要な時間に点灯するようにして節電しました。水の使用量削減については、日常巡回で出しっ放しの水栓等は気づき次第締め、節水の張り紙をして利用者に協力を促しました。29年度よりやまがたecoマネージメントシステムに移行し、引き続き環境負荷の削減に取り組んでいます。</p>	評 価 B	<p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物残渣の堆肥化を行い、残渣処分費や肥料購入費の削減といった経費の削減に取り組んでいる。 ・自主事業の講師として、企業体内の有資格者を活用し、経費を抑えている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	<p>公園を核とした地域コミュニティ活性化を図るため、地産地消の取組みから花苗を地域の県立高校から購入し、「未来の公園づくり」として花壇への植栽を協働で年2回行いました。ボランティア団体である山桜探究会により、カワズザクラ3本、青ダモ5本の手入れとして年2回の除草や肥料散布等を実施していただき活動の場を提供しました。今年で11年目となる西蔵王公園から悠創の丘に繋がる神尾古道の整備活動を4団体で予定しておりますが、コロナウイルス感染防止の観点から、数名での現地確認や支障木伐採作業に変更して行い、ご利用の皆様へ安全利用を提供しました。自主事業においては講師に地域住民の人材を活用して開催しました。</p>	評 価 B	<p>《評価の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業等の実施にあたり地域の方々と連携するなど、公園施設を活用した地域の活性化に取り組んでいる。
総合的な評価	<p>・コロナウイルス感染症拡大防止のための対策に取り組んでいる。</p> <p>・公園の管理者として責任感を持って日々の業務にあたり、全体として適切に管理運営がなされている。</p> <p>・利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上に主体的に取り組んでいる。</p> <p>・地域住民と一体となった公園づくりを行うなど、地域の活性化に貢献している。</p>		

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。